商工会議所報むつ

〒035-0071
むつ市小川町二丁目11－４
むつ商工会議所
電　話 0175-22-2281
ＦＡＸ 0175-22-0167
E-mail:somu@mutsucci.or.jp
URL http://www.mutsucci.or.jp/

冬の下北半島「食の祭典」終わる

下北半島の「食」にちなんだ初めての広域的イベントが、去る二月二日（土）から三日（日）にかけて、むつグランドホテルで開催され、二日間で八千二百二十九名のご来場を頂き、大いに賑わいました。

この「食の祭典」は、冬季観光の目玉づくり、また今年十二月新幹線八戸駅開業に向けた観光客誘致のためのプレイベントとして、当商工会議所が主催したもので、広域連携の必要性が強まってきている情勢において、今後も継続したい事業の一つに掲げられています。

会場は、下北ブランド研究開発センターや各市町村別の二十一コマの地場産品販売等をベースに、半島地域で受け継がれ親しまれ、地元に定着した郷土料理（しながわ汁、ぼたん鍋、けいらん、サーモンチャンチャン焼き）コーナーや、横浜町を含め五町村のラーメンやソバが軒を並べた飲食麺コーナーが設けられました。

舞台では、津軽海峡海鳴り太鼓を皮切りに、開会セレモニーの鏡割り、大間マグロ解体ショー及び試食、南部手踊り、横浜よさこい、東通餅つき踊りが、会場内に躍動感を与え、イベントをさらに盛り上げていました。

郷土料理コーナーでは、試食に長蛇の列ができ、またラーメンやソバを食べる皆様で舞台の前に設置した百十名分の椅子は埋め尽くされ、立ち食いを強いられる状況でした。特に地場産品販売コーナーの「菜の花ドーナッツ」には終始行列ができ、大盛況でした。

半島を訪れる観光客のおもてなしの向上を目的とした「自慢のお膳」コーナーには、五つの企業からの出店があり、料理研究家の土井善晴さんをお招きして、それぞれコメントを頂きました。各企業が腕をふるって精魂込めたお膳を、目を凝らし、感心する大勢の方々、興味津々で覗き込むその道の方もあったようです。

同じく、おもてなしイベントとして、観光客が喜ぶ地元の食材の活かし方、気の利いた料理作りを学んで頂くために、土井先生の「下北を訪ねて食べ物の話」と題して、同会場二階において講演がありました。

唯一、屋外で行われた二メートルの「かさまい鍋」も、心配された吹雪にならず、好天に恵まれ、用意した千人分のアワビ入りつみれ鍋は、二時間足らずで完売いたしました。

今回ご協力頂きました関係者の方々には、心からお礼を申し上げ、冬の下北半島・食の祭典のご報告といたします。

（記　杉林）

餅つき踊り（東通村）

郷土料理試食（ぼたん鍋 脇野沢村）

横浜よさこい（横浜町）

大間マグロ解体ショー

南部手踊り（横浜町）

地　酒　試　飲

か　さ　ま　い　鍋

記念講演（講師 料理研究家 土井善晴 氏）

津軽海峡海鳴り太鼓（大間町）

開会セレモニー

会場は大勢のお客さんで賑わいました。

育児・介護休業法が改正されました！

仕事と家庭の両立支援対策を充実するため、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」が平成13年11月９日に成立、平成13年11月16日に公布されました。

改正のポイントは次のとおりです。

ー改正のポイントー

事　　項	改　正　後	改　正　前	施行期日
育児休業や介護休業の申出や取得を理由とする不利益取扱い	解雇その他不利益な取扱いを禁止	解雇を禁止	平成13年11月16日
育児又は家族介護を行う労働者の時間外労働の制限	１か月24時間、１年150時間を超える時間外労働を制限	規定なし	平成14年４月１日
勤務時間の短縮等の措置義務の対象となる子の年齢の引上げ	義　務 …３歳未満の子 努力義務 …３歳以上小学校就学前まで	義　務 …１歳未満の子 努力義務 …１歳以上小学校就学前まで	
子の看護のための休暇の措置	努力義務	規定なし	
育児又は家族介護を行う労働者の配置	転勤に際して育児や介護の状況に配慮すべき義務	規定なし	
職業家庭両立推進者	選任について努力義務	規定なし	平成13年11月16日
仕事と家庭の両立についての意識啓発	国による支援活動	規定なし	

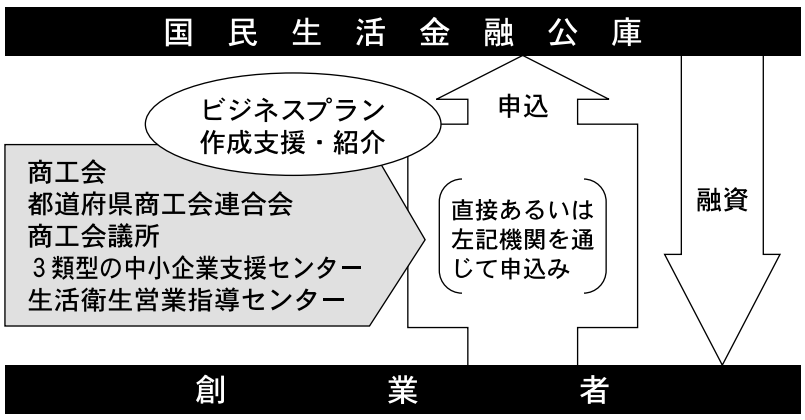
こっきん情報

新創業融資制度が創設されました！

平成13年度第一次補正予算において、創業を強力に支援するため、事業計画（ビジネスプラン）を審査して無担保・無保証人で、国民生活金融公庫が迅速に融資する「新創業融資制度」が創設されました。（本制度は、平成14年１月４日から受付を開始しています。）

ビジネスプランにつきましては、商工会議所及び地域中小企業支援センターが作成の支援を行っております。お気軽にご相談ください。

◆本融資制度のスキーム◆



◆制度概要◆

- ○融資対象者　・新規開業予定者
- ○貸付機関　・既に開業されている方で、税務申告を二期終えていない方
  国民生活金融公庫
- ○貸付限度額　550万円
- ○貸付条件　・無担保・無保証人（法人代表者の保証も不要）
  ・開業資金総額の１／２以上の自己資金が確認できること
- ○貸付期間　運転資金５年、設備資金７年以内（据置期間６ヶ月以内）
- ○貸付利率　基準利率+1.0％（平成14年１月10日現在、3.0％）

◆本制度についてのお問い合わせ先◆

○むつ商工会議所・指導課（２２ー２２８３）
○下北地域中小企業支援センター（２２ー２２８３・内線７３）
○国民生活金融公庫青森支店・融資課（０１７ー７２３ー２３３１）

～気になる経営革新～

下北中小企業支援センター

現在、全国にある企業のうち約97％が中小企業である。この中小企業の方々が元気にならないと日本は元気にならないのである。そこで、他の企業がどのように経営革新に取り組んでいるのか事例を紹介しながら皆さんに情報提供していきたい。

ある大学教授は、「企業が長期的に成功する鍵として、投資すること、イノベーション（技術革新）を起こすこと、新しい価値を創造すること」と述べていた。

「経営革新」事例１

☆　新商品開発取り組む土木事業者の場合　☆

土木工事業者のＳ社は、骨材に火山砕屑物を利用した透水性コンクリートの開発に成功し、成長を続けている。新製品の開発は、外部の研究者と共同で取り組み、性能試験などの面では県の建設技術センターの協力を得て完成した。こうして完成した新製品は、舗装材として十分な強度を維持しながら、透水性は従来の製品に比較して格段に高いという優れた性質を持っている。これに加え、この新製品は骨材として火山砕屑物を利用するため、製造コストが安いものも大きな特徴である。このように、舗装材として理想的な性質・条件を持ったこの新製品は、現在、歩道や公園などの舗装に施行され、受注も増加している。（記：su）

今、変革のとき

下北地域中小企業支援センター

経営革新支援

自社の強みを磨き、「オンリーワン・ナンバーワン」を目指そう!!

経営診断／経営計画策定
ビジネスチャンス創出
経営革新支援法の活用／IT活用…etc

＊長引く「平成不況」、先行き不安に拍車がかかっているなか、時代の変化に対応した経営が求められます。
　当センターは、国・県のネットワークを活かしながら地域企業の経営革新を支援いたします。

創業支援

起業の着手から開業まで徹底的にサポートいたします!!

開業フロチャート作成／ビジネスプラン作成
資金調達指導／各種情報の提供…etc

＊新規開業でも、ビジネスプランを作成することにより、国民生活金融公庫の無担保・無保証人の融資を受けることが可能になりました。

【所在地】
むつ市小川町2-11-4
むつ商工会議所2F
TEL22-2283(内線73)
FAX22-0167

中小企業大学校　仙台校　平成14年度研修計画のご案内

国の施策の一環で、中小企業の「人づくり」を推進し、かつ、地域中小企業の経営能力等の向上を目的とした中小企業大学校仙台校の平成14年度研修計画が決まりましたので、お知らせいたします。

研修No	研修コース	実施時期	定員	受講料
02-01	経営トップセミナー（Ⅰ）	４月１８日(木)～　４月１９日(金)	40	22,000円
02-02	新任管理者の役割（Ⅰ）	４月２２日(月)～　４月２６日(金)	40	36,000円
02-03	経営幹部として必要な財務知識	５月　８日(水)～　５月１０日(金)	30	25,000円
02-04	新任管理者の役割（Ⅱ）	５月１３日(月)～　５月１７日(金)	30	36,000円
02-05	女性リーダーのリーダーシップ開発講座	５月２１日(火)～　５月２３日(木)	30	25,000円
02-06	基礎から学ぶ工場の現場改善（生産性向上シリーズ１）	５月２７日(木)～　５月３１日(金)	30	36,000円
02-07	基礎から学ぶ財務管理講座（Ⅰ）（財務力強化シリーズ１）	６月　３日(月)～　６月　７日(金)	30	36,000円
02-08	部下育成とＯＪＴの進め方	６月１０日(月)～　６月１４日(金)	30	36,000円
02-09	基礎から学ぶ財務管理講座（Ⅱ）（財務力強化シリーズ１）	６月１７日(月)～　６月２１日(金)	30	36,000円
02-10	経営幹部のための経営実践道場	６月２４日(月)～　６月２８日(金)	30	36,000円
02-11	マーケティング戦略の考え方・進め方（営業力強化シリーズ１）	７月　２日(火)～　７月　４日(木)	30	25,000円
02-12	女性のための経理管理基礎講座	７月　８日(月)～　７月１０日(水)	30	25,000円
02-13	自社の決算書で考える財務改善（財務力強化シリーズ２）	７月１５日(月)～　７月１９日(金)	30	36,000円
02-14	職場を変えるリーダーシップとコミュニケーション	７月２２日(月)～　７月２６日(金)	40	36,000円
02-15	販売計画の立て方と管理の進め方（営業強化シリーズ２）	８月　６日(火)～　８月　８日(木)	30	25,000円
02-16	ＩＴ時代の業務革新の進め方	８月２６日(月)～　８月３０日(金)	20	36,000円
02-17	実践的キャッシュフロー管理（財務力強化シリーズ３）	９月　２日(月)～　９月　６日(金)	30	36,000円
02-18	主任営業マンの役割と能力開発	９月１７日(火)～　９月２０日(金)	30	30,000円
02-19	営業管理者の部下育成と組織づくり（営業力強化シリーズ３）	１０月　１日(火)～１０月　３日(金)	30	25,000円
02-20	経営トップセミナー（Ⅱ）	１０月　４日(金)～１０月　５日(土)	40	22,000円
02-21	実践！問題発見と解決法	１０月１６日(水)～１０月１８日(金)	30	25,000円
02-22	ＱＣ手法と改善活動の進め方（生産性向上シリーズ２）	１０月２１日(月)～１０月２５日(金)	30	36,000円
02-23	組織を活かす人材育成の進め方	１０月２９日(火)～１０月３１日(木)	30	25,000円
02-24	経営計画の立て方・生かし方	11月12日(火)～14日(木)　12月４(水)～５日(木)	30	36,000円
02-25	生産管理の進め方～ＩＥ技法を学ぶ～（生産向上シリーズ３）	１１月２５日(月)～１１月２９日(金)	20	36,000円
02-26	プロジェクトリーダー育成塾～新事業・企画の実現に向けて～	１月２０日(月)～　１月２４日(金)	20	36,000円
02-27	ＩＴを活用したマーケティングの進め方	１月２７日(月)～　１月３１日(金)	30	36,000円
02-28	目標管理の進め方	２月　３日(月)～　２月　７日(金)	40	36,000円
02-29	組織を活性化する人事システム	２月１７日(月)～　２月２１日(金)	30	36,000円
02-30	ＩＴ活用する営業マンのパワーアップ	２月２４日(月)～　２月２８日(金)	30	36,000円
02-31	工場管理者養成コース	９月１８日(水)～　２月１４日(金)	20	153,000円
02-32	経営管理者養成コース	９月　９日(木)～　２月２１日(金)	20	250,000円
02-33	移動コース（駅前型ー仙台市）	７月１１日(木)～　７月１２日(金)	50	22,000円
02-34	移動コース（青森県青森市）	９月２５日(水)～　９月２６日(木)	50	22,000円
02-35	ビジネスプラン・ブラッシュアップ講座（新規創業支援研修）	７月２９日(月)～　８月　２日(金)	30	10,000円

※研修テーマ、実施時期及び受講料については一部変更になることがあります。１コース当たりの申込者数は何名でも構いませんが、より多くの企業の方に受講して頂く趣旨から、１名を超える方についてはキャンセル待ちとさせて頂きます。

中小企業（資本金の額又は従業員数のいずれかが右表の範囲）経営者、管理者等の方々が受講対象者です。また、年齢・性別・学歴などは問いませんので、どなたでも受講できます。

業種	資本金	従業員
製造業・運輸業・建設業	３億円以下	300人以下
卸売業	１億円以下	100人以下
小売業	５千万円以下	50人以下
サービス業	５千万円以下	100人以下

※情報処理サービス業、ソフトウェア業については製造業と同じ範囲で受講できます。
※旅館業は資本金5,000万円以下、若しくは従業員200人以下で受講できます。

◎詳しい「研修のご案内」をご希望の方は、下記の研修課あてに電話、ファックス、郵送で、ご請求ください。

中小企業総合事業団　中小企業大学校　仙台校　研修課　〒989-3126　宮城県仙台市青葉区落合4-2-5
TEL022-392-8811(代)　FAX022-392-8812　URL：http://inst.jasmec.go.jp/sendai/

企業を守る共済制度　県火災共済の総合火災共済

○割安な掛金で支払は迅速です。
○各金融機関に質権設定ができます。
○剰余金は、利用分量配当として利用者に還元されます。

火災・落雷・破裂、爆発・風災、雪災・物体の落下、衝突・騒じょう、労働争議・水ぬれ・盗難・水災による共済金の他に臨時費用・残存物取り片付け費用等々の臨時費用見舞金がでます。

総合火災共済掛金ー契約額100万円についての年間掛金は下記のとおりです。（単位：円）

目的＼構造	住宅物件（専用住宅・家財）			一般物件（店舗・事務所等）		
	鉄骨造	木造モルタル等	木造	鉄骨造	木造モルタル等	木造
建物	890	2,510	2,930	2,060	3,310	3,830
家財	1,030	2,800	3,220	2,160	3,500	4,020
設備・什器等	―	―	―	2,110	3,260	3,780
商品・製品等	―	―	―	2,010	3,120	3,640

※その他、鉄筋コンクリート造等の金額や詳細についてはむつ商工会議所・青森県火災共済（協）まで、お問い合わせ下さい。

その他、各種共済を取り扱っております。○中小企業共済の**自動車事故見舞金共済・生命傷害、労働災害補償共済制度**　○全済団の**自動車共済**（任意保険）

保証の範囲がぐーんとワイドに
青森県火災共済協同組合
青森県中小企業共済協同組合
全国商工共済振興事業団青森支所

申込・お問い合わせ
むつ商工会議所指導課　TEL22ー2283
青森県火災共済（協）　TEL017ー777ー8111

金融便り　国民生活金融公庫貸付利率

◎普通貸付　５年以内　年 2.20％
５年超　年 2.30％
平成14年２月８日実行分から

◎小企業等経営改善貸付　年 1.90％
（無担保・無保証人㊎制度）　平成14年２月８日実行分から

◎国の教育ローン　年 1.70％

平成14年２月28日現在

商工会議所新会員の紹介

No.	事業所名	代表者名	住所	業種
1	勇興業	平瀬勇人	緑町15－15	建設業
2	マイホーム中村	中村忠儀	海老川町22－９	建設業
3	ふじ京ドライクリーニング	藤田富博	仲町８－17	サービス業
4	(有)コンサルオオバ	大場英雄	海老川町８－30	サービス業

LookLook（ルック ルック）会員さん

No.17　(株)飛島鉄工

☆わたしからも一言☆

鉄の加工のことなら何でもおまかせ下さい。

従業員　蝦名 恵美さん

創業53年、車庫鉄骨、雪止めフェンス工事、ステンレス、アルミ加工等、お客様の様々なご要望にお応えしております。

次は、（株）鳥谷部建設さんにバトンタッチです。

(株)飛島鉄工　代表取締役　飛島　鐘平

新幹線八戸駅開業を下北半島の活性化につなげよう

JR大湊線関連 商工団体連絡協議会を設立

新幹線八戸駅開業に先立ち、７月から八戸駅－大湊駅間に「きらきらみちのく号」ジョイフルトレイン（観光特化型列車）が運行されることが決まっていて、下北半島では誘客への機運が高まっている中、２月22日、野辺地町と横浜町を含む、むつ下北地区十市町村の商工会議所、商工会、観光協会が「ＪＲ大湊線関連商工団体連絡協議会」を発足させた。

むつグリーンホテルで開かれた設立会議では、会長に鷹架会頭を選出した。

主な事業内容は、

①八戸駅－大湊駅間直通列車、大湊線の強風対策実現に向けた陳情活動
②新幹線八戸駅開業と大湊線を考える集いの開催
③観光客受け入れ対策の立案等

協議会では「新幹線効果を最大限に引き出し、地域振興と活性化に結びつけるためにJR大湊線沿線の経済団体が力を結集し、観光客誘致などに積極的に取り組んでいきたい」と考えている。

（記：松谷）

中間貯蔵施設調査特別委員会

○第一回委員会

とき　平成十四年一月二十九日
ところ　むつ市商工会館
案件　①施設の概要と安全性について
②委員会の今後の運営について

○先進地の視察

視察日　平成十四年二月十五～十六日
視察先　福島第一原子力発電所
内容　乾式キャスクの概要と管理状況について

○第二回委員会

とき　平成十四年二月二十二日
ところ　むつグリーンホテル
案件　①誘致しようとしているむつ市の考え方について
②先進地視察の報告について

○専門家による講演会

とき　平成十四年二月二十五日
ところ　むつグリーンホテル
テーマ　中間貯蔵の方式と安全性について
講師　（財）電力中央研究所リサイクル燃料貯蔵技術課題推進担当　三枝　利有　氏

当所各委員会活動報告

産業政策委員会

平成十三年度第三回委員会を、去る平成十四年二月六日に開催しました。

委員会では、アドバイザーとして、むつ市商工観光課長の木村重男氏にご出席いただき、下北観光協議会で計画している、新幹線八戸駅開業に向けた事業の説明をうけました。

その後、東北新幹線八戸駅開業に係る対応について協議したところ、七月五日からのジョイフルトレインが運行する前に、むつ市の散策コースを作ったらどうか、下北全部の物産及び各種体験設備を一カ所に集約できないか、シャトルバスやジョイフルトレインの中に飲食店マップ等の各種パンフレットを備え付けできないかなどの意見が出されました。

次回委員会では、委員長（案）を提示し、検討を重ねる予定です。

国際・情報化委員会

平成十三年度第一回委員会を、去る平成十四年二月二十七日に開催しました。

委員会では、東北新幹線八戸駅構内にむつ・下北のＰＲ看板の設置についてと、八戸港貿易センターが、毎年開催している輸入商品即売会への視察について、協議検討をいたしました。